

# 平成25年度神奈川県秦野市立本町小学校 実施結果概要

(様式5-2：モビリティ・マネジメント教育（交通環境学習）にかかわる学校支援制度 実施結果報告書）

## 実施結果報告書

1. 学習名称：交通スリム化教育																					
2. テーマ：「かしこいクルマの使い方」																					
3. 実施教科：総合学習																					
4. 関連単元：社会科「自動車工業」																					
5. 実施単元数：4コマ																					
6. 学年	5	7. クラス数	3	8. 生徒数	109																
9. 実施内容																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 月</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25. 8. 6</td> <td>・小学校教諭を対象とした交通スリム化教育研修会（主催：秦野市）に、教頭及び5年生の担任2名の計3名が出席</td> </tr> <tr> <td>H24. 10. 24</td> <td>・事前打ち合わせ 模擬授業</td> </tr> <tr> <td>H25. 10</td> <td>・5年生の児童への事前意識調査（交通と環境について）</td> </tr> <tr> <td>H25. 10. 29～31</td> <td>・交通スリム化教育の実施：4コマ（1時間目～4時間目） ・児童の感想とりまとめ</td> </tr> <tr> <td>H25. 11</td> <td>・5年生の児童への事後意識調査（交通と環境について） ・意識調査結果とりまとめ</td> </tr> <tr> <td>H25. 12</td> <td>・環境調査</td> </tr> <tr> <td>H26. 2.</td> <td>・交通スリム化教育通信（発行：秦野市）を校内に掲示</td> </tr> </tbody> </table>						年 月	内 容	H25. 8. 6	・小学校教諭を対象とした交通スリム化教育研修会（主催：秦野市）に、教頭及び5年生の担任2名の計3名が出席	H24. 10. 24	・事前打ち合わせ 模擬授業	H25. 10	・5年生の児童への事前意識調査（交通と環境について）	H25. 10. 29～31	・交通スリム化教育の実施：4コマ（1時間目～4時間目） ・児童の感想とりまとめ	H25. 11	・5年生の児童への事後意識調査（交通と環境について） ・意識調査結果とりまとめ	H25. 12	・環境調査	H26. 2.	・交通スリム化教育通信（発行：秦野市）を校内に掲示
年 月	内 容																				
H25. 8. 6	・小学校教諭を対象とした交通スリム化教育研修会（主催：秦野市）に、教頭及び5年生の担任2名の計3名が出席																				
H24. 10. 24	・事前打ち合わせ 模擬授業																				
H25. 10	・5年生の児童への事前意識調査（交通と環境について）																				
H25. 10. 29～31	・交通スリム化教育の実施：4コマ（1時間目～4時間目） ・児童の感想とりまとめ																				
H25. 11	・5年生の児童への事後意識調査（交通と環境について） ・意識調査結果とりまとめ																				
H25. 12	・環境調査																				
H26. 2.	・交通スリム化教育通信（発行：秦野市）を校内に掲示																				
※ 詳細は別紙資料のとおり																					

# 本町小学校

## 交通スリム化教育の流れ

### 目次

1	交通スリム化教育授業の事前をお願いしている事項.....	1
	(1) 事前をお願いする事項.....	1
	(2) 児童の方の事後アンケートについて.....	1
2	児童及び班数等.....	1
3	授業のスケジュール（概要）.....	1
4	用意する物件.....	1
	(1) 学校にご用意をお願いしたい物件.....	1
	(2) 秦野市及びコンサルタントが用意するもの.....	2
5	当日スケジュール.....	3
6	ガリバーマップ・座学の進め方（詳細案）.....	8
7	行動プラン作成に使用物件のイメージ.....	11
	(参考1) 交通スリム化教育の授業を進める上でのポイント.....	14
	(参考2) 行動プラン講評のポイント.....	16

平成 25 年 10 月 27 日版

秦野市公共交通推進課

筑波大学大学院 公共心理研究室

(株)日本能率協会総合研究所

## 1 交通スリム化教育授業の事前をお願いしている事項

### (1) 事前をお願いする事項

ア 保護者の方へのアンケート調査依頼

イ 児童の方の事前アンケート調査の実施

(児童向けの事前アンケートについて、3組は10/28(月)に実施、1・2組は10/28(月)～10/29(火)に実施)

### (2) 児童の方の事後アンケートについて

児童の方への事後アンケート調査については、授業終了後、なるべく早い時期に実施

## 2 児童及び班数等

クラス	担任の先生	児童数(予備5)	班の数
1組	麻生 達也先生	37(42)	9班
2組	武松あずさ先生	36(41)	9班
3組	柏木 敦子先生 中村 克己先生	36(41)	9班
合計	—	109(124)	27班

## 3 授業のスケジュール(概要)

	時間	10/29(火) 5年3組	10/30(水) 5年1組	10/31(木) 5年2組
1時限目	8:45～9:30	ガリバーマップ+座学	ガリバーマップ+座学	ガリバーマップ+座学
2時限目	9:35～10:20	ガリバーマップ+座学	ガリバーマップ+座学	ガリバーマップ+座学
3時限目	10:40～11:25	行動プラン	行動プラン	行動プラン
4時限目	11:30～12:15	行動プラン	行動プラン	行動プラン

※授業は多目的室、5年各教室で実施

※詳細はp3以降を参照

## 4 用意する物件

### (1) 学校にご用意をお願いしたい物件

#### [座学]

- ・ホワイトボード
- ・マグネット
- ・スクリーン
- ・プロジェクター
- ・延長コード(プロジェクター、PC用)
- ・プロジェクターを設置する台
- ・マイク

#### [行動プラン法]

- ・電卓(行動プランを作成する場合、班に1～2個用意)

## (2) 秦野市及びコンサルタントが用意するもの

## ア ガリバーマップ関連

物件名	数量	規格	状況	準備担当	回収
①レゴブロック	一式	—	購入済み	コンサル	
②ホワイトボード	12個	—	購入済み	コンサル	
③ガリバーマップ	一式	—	作成済み	筑波大学	
④ガリバーの絵	一式	—	作成済み	筑波大学	
⑤地図シール	一式	—	作成済み	筑波大学	
⑥名前マグネット	一式	—	—	本町小学校	
⑦ブロックの色と交通手段の対応表	一式	—	作成済み	コンサル	

## イ 座学関連

物件名	数量	規格	状況	準備担当	回収
①パワポ	一式	—	内部作成	コンサル	
②ボード	一式	—	「便利派」「環境派」	コンサル	要回収

## ウ 行動プラン関連

物件名	数量	規格	状況	準備担当	回収
①行動プラン記入シート	124	A3・白黒	事務局分含む(以下同)	秦野市	
②シール	124	A5・カラー	1シートあたり (5手段×4枚)	コンサル	
③時間・料金表	124	A4・白黒		秦野市	
④バスルート図	124	A3・カラー両面		秦野市	
⑤感想用紙	124	A4・白黒		秦野市	
⑥行動プラン記入掲示用	30	A1・白黒	3クラス×10班分 (予備含む)	秦野市	
⑦条件カード	1セット	カラー	班ごとに条件設定 (1セット 5手段×2)	コンサル	
⑧掲示用見本	1	A0・カラー	用紙、貼付用マグネット	コンサル	
⑨掲示用見本料金表	1	A0・カラー	表	コンサル	
⑩バス路線図	1	A0・カラー		コンサル	
⑪かしこいクルマの使いかた	1	A0・カラー		コンサル	
⑫副読本	124	—	児童用、保護者用2種	コンサル	

## エ その他

物件名	数量	規格	状況	準備担当	回収
①デジカメ	1			秦野市	要回収
②ノートPC	1		予備	秦野市	要回収
③電卓	5		市の担当者分(予備含む)	コンサル	要回収
④マジック	30			コンサル	要回収

5 当日スケジュール

【ガリバーマップ・座学】 8:45~10:20 (10:20~10:40 移動・休憩)

	担任の先生の実施事項	秦野市の実施事項
8:15 集合		
8:15~8:45 事前最終準備		・ 物件セット、最終確認 ・ 当日の流れと先生方への依頼事項を最終確認
8:45~ あいさつ	○交通スリム化教育の開始の挨拶 (かしこいクルマの使い方について勉強する旨を説明) ○市職員、筑波大学谷口先生、中田さんの紹介	—
8:45~8:50 導入部分	○ガリバー旅行記の絵を提示 ○今日はガリバーの気分になって、秦野市のまちを眺めながら勉強することを説明	
8:50~9:00 展開1 まちの様子	○児童に、自由に地図の上を歩き回りながら、人が多く集まる場所を探すよう促す(事前に地図を見せるため、当日は省略) ○児童に人がよく集まる場所を発表させる。地図記号のついていない場所があがった場合には、時間に応じて数人のみマップ上に出てきてシールを貼ってもらう。 ※行動プランの目的地と、児童があげそうな場所には既にシールを貼っておいてある。 ※シールを貼る箇所は多くて、2,3箇所。	
9:00~9:15 展開2 まちと交通	○地図記号を貼ってもらった場所まで、どのような交通手段(クルマ or 電車やバス or 徒歩や自転車)で移動するか尋ねる。 ○班の代表が、目的地4箇所に交通手段の色ブロックを積み重ねる。 ※どのクラスでも同じ場所にブロックを置くようにする(イオン、秦野駅、中央運動公園、戸川公園)。 ※ブロックは、色別の3つの山のまま高さの違いを目で見ってもらうことを想定。 ※ブロックは班で重ねて、代表者が地図上に置く	

	担任の先生の実施事項	栗野市の実施事項
9:15~9:30 展開3 まちと交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>○何色のブロックが多いか尋ねる。また、赤色のブロックは何の交通手段であるか尋ねる。</li> <li>○なぜ、みんなクルマで移動するか尋ねる。</li> <li>○自転車や徒歩で行く人もいるけど、どのような理由から自転車や徒歩で移動するか尋ねる。(時間がなかったら割愛)</li> <li>○「クルマは便利だし、快適ですね。良い点ばかりで、悪い点なんて一つもないみたいですね?!?!」と尋ねる。</li> </ul>	
9:30~9:40 葛藤1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「クルマは便利」(派)と「クルマが全てではない」(派)のどのあたりにいるか、名前付きのマグネットを貼る。</li> <li>※黒板、もしくはホワイトボードに貼る</li> <li>○何人かにその位置に貼った理由を尋ねる。</li> </ul>	
9:40~9:55 座学クイズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○パワーポイントを用いて、クルマに関するお金、健康、環境に関する話をクイズで学ぶ。</li> </ul>	
9:55~10:05 葛藤2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○クイズで学んだことを踏まえて、もう一度「クルマは便利」(派)か「クルマが全てではない」(派)か考える</li> <li>○動かしたい児童は前に出てきてマグネットを動かす</li> <li>○動かした児童と動かさなかった児童の理由を聞き講評する。</li> <li>※どんな理由にしろ、否定はしない。日々の自分の交通行動を振り返り、選択しているものなのだと認識してもらい、他人の交通行動の選択理由を知る機会にすることを最重要とする。</li> </ul>	
10:05~10:15 班での協議	<ul style="list-style-type: none"> <li>○当日の授業を踏まえ、今日からできることを班で話し合っ、発表してもらう。</li> <li>※班ごとに配布したホワイトボードに記入する</li> </ul>	
10:15~10:20 まとめ  ※進捗によっては、カット(上記の班での発表を、もってまとめ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○今すぐできることとして、パワーポイントを用いて、「今すぐお家でできる『かっこいいクルマの使い方』」を学ぶ</li> <li>○20分間の休憩を挟んで、次は自動車以外の交通手段で移動する方法を個人毎に考える「行動プラン」を作成することを説明</li> </ul>	

	担任の先生の実施事項	栗野市の実施事項
10:20~10:40 休憩		○資料の配布・説明用資料の掲示 ※ 配布資料は11ページ参照 ※ 説明用資料は2種類(12ページ参照)

【行動プラン作成・講評】 10:40~12:15

	先生方への依頼事項	補助員の実施事項
説明・行動プラン作成 10:40~11:25	<p>【担任の先生】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○授業開始の挨拶</li> <li>○補助員の紹介</li> <li>○担任の先生より行動プランの立案方法を黒板に掲示した見本をもとに説明 (見本の移動箇所は、<u>児童が作成する行動プランとは異なる</u>)</li> <li>○グループごとに移動の条件を決めるくじ引きを実施(班ごとに条件を設定)</li> </ul> <p>【児童の実施事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○目的地までの移動方法を個人で考える。 ※場合によっては2人1組で作成</li> </ul>	<p>【補助員】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○児童が正しく作業を行っているか確認</li> </ul>
班での協議 11:30~11:45	<p>【担任の先生】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○各グループで良いと思った案(例えば早い、お金が安い、CO<sub>2</sub>が出ないなど)を選ぶよう説明。</li> <li>○選んだ案の「お金」「時間」「CO<sub>2</sub>」「消費カロリー」を短冊に記入するよう説明。また、くじ引きで引いた交通手段に○をつけるよう説明。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童が正しく作業を行っているか確認</li> <li>○発表用短冊を各班1枚ずつ配布</li> </ul>
児童の発表 11:45~12:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>○発表方法を説明(発表内容は以下の通り)</li> <li>①1回以上使わなければならない交通手段</li> <li>②移動方法(利用した交通手段)</li> <li>③お金・時間・CO<sub>2</sub>排出量、消費カロリーの総合計</li> <li>④セールスポイント(重視したポイント)</li> </ul> <p>※<u>時間がない場合は、各班の結果を黒板に掲示し、セールスポイント(時間が早い、CO<sub>2</sub>が少ない、バランスが良いなど)のみ発表してもらう</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童が記入した短冊を掲示</li> </ul>
講評 12:00~12:05 (5分)	<p>○講評(講評のポイントはP16参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どの班にどのような特徴があるのか(時間が早い、CO<sub>2</sub>が少ない、健康に良い、色々な交通手段をバランスが良く使っているなど)</li> <li>・最も良い行動プランとは何なのかを考えるよう促す</li> <li>・各班が選択した行動プランは多種多様であり、その理由も様々であることを説明する</li> <li>・全項目が最適値の行動プランは存在しないことを説明する</li> <li>・全部自動車を使うと、早いけどCO<sub>2</sub>の排出量は多く、環境に良くない(掲示用資料あり、時間35分、CO<sub>2</sub> 2,345g、カロリー 49.0kcal)</li> </ul>	



	先生方への依頼事項	補助員の実施事項
講評 12:05~12:15	<p>○これからどのような行動をとるか考える「これからはどんな交通手段を利用しようと思うか色別ブロックを置いてみましょう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もう一度ガリバーマップを広げ、授業で学んだことを踏まえて、交通手段を選択するという事を自分のこととして再認識する機会にする。</li> <li>・ブロックを置く地点はガリバー授業展開2でブロックを置いた場所（イオン、秦野駅、中央運動公園、戸川公園）。</li> </ul> <p>○行動プランを作成した意味を改めて説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「節度ある行動」が重要である。</li> <li>・無理に何が何でもクルマを控えるのではなく、かといってクルマだけに依存するのではなく、時と場合に応じて節度ある行動を心がける。</li> <li>・今日勉強したことをおうちの人にお話してもらう。</li> </ul> <p>○副読本（保護者用、子供用）を配布</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家に帰ったら、本日の授業の内容を保護者の方にお話してもらう</li> <li>・また、副読本を使ってクイズを出してもらう</li> </ul> <p>○「作成した行動プラン」「移動にかかる時間とお金」「バスルート図」は回収しない。感想の記入は宿題。</p> <p>○授業終了の挨拶</p>	

※時間については目安。

## 6 ガリバーマップ・座学の進め方（詳細案）

	学習内容・学習活動	指導上の留意点・資料	使用する物
導入(5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ</li> </ul> <p>ガリバー旅行記の絵を提示する 「この絵は、何のお話か知ってますか？」 「ガリバー旅行記は小人の国に流れ着いた船乗りのお話ですね。今日は皆さんにガリバーになってもらいたいと思います」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガリバー旅行記のお話に軽く触れる。</li> <li>・ガリバーマップを示し、自分の住んでいる地域を小人の国に行ったつもりで、改めて見ようという提案する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガリバー旅行記の絵</li> </ul>
展開1： まちの様子 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「実際にマップを歩いてみながら人が多く集まる場所を探してみましょう」 (時間が無い場合は、「〇〇はどこかな？探してみよう」 →学校や駅等の身近な場所を発見する →公園、市役所、ショッピングセンター、駅などをあげる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見つけた施設を発表してもらい、地図記号のついたシールをマップ上に貼ってもらう</li> <li>・市内の公共施設や公共交通機関の存在、まちの様子について気づきを得ることを重要とする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秦野市市街図のガリバーマップ</li> <li>・地図記号付きシール</li> </ul>
展開2： まちと交通 (15分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地図記号のシールを貼ってもらった場所まで、皆さんは普段何で移動していますか？」 →普段使っている交通手段を発言してもらう ※交通手段は、児童に自由に発言してもらう予定（必ずしもクルマ、公共交通、徒歩・自転車すべてを児童が思いつかなくても良いとする）</li> <li>・今からブロックを配ります。クルマは赤、電車やバスは青、徒歩・自転車は緑の色ブロックです。シールを貼ってもらった場所へ、移動する手段のブロックを置いてください。」 →班の代表者が、目的地（イオン、秦野駅、中央運動公園、戸川公園）に交通手段の色ブロックを積み重ねる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クルマは赤、公共交通機関は青、徒歩・自転車は緑の色ブロック(レゴブロック)を全員に配る</li> <li>※ブロックを置く地点(ブロックポイント) 行動プランの目的地を含め、ある程度想定した地点をクラス内共通のブロックポイントとし、そこにクラス人数分のブロックが重なることとする。</li> <li>・マップ上の目的地に色ブロックを積み重ねてもらうことで、マップ上に棒グラフが出来上がるイメージ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通手段別色ブロック</li> <li>・ブロックの色と交通手段の対応表</li> </ul>

	学習内容・学習活動	指導上の留意点・資料	使用する物
<p>展開2： まちと交通 (15分)</p> <p>つづき</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前半の授業で近隣のスーパーが目的地となった場合、「誰とよく行くか」という質問をし、児童自身の交通手段選択と親などの大人の交通手段選択に違いがあるかないかについて、練りあいを行う。</li> </ul>		
<p>展開3： まちと交通 (15分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「何色のブロックが一番多いかな？赤色のブロックは何を示すんだっけ？」</li> <li>→ “赤のブロックが多い” など気付いたことを発表する</li> <li>「なぜみんなクルマを使っているのでしょうか？」</li> <li>→ 駐車場も広くてクルマで行くと便利だから</li> <li>→ 徒歩や自転車だとたくさん荷物が運べないから</li> <li>「自転車や徒歩で行く人もいますけど、どういう理由なのか聞いてみましょう」 (時間がなかったら割愛)</li> <li>→ うちのお母さんはクルマはペーパードライバーでクルマは運転できないから</li> <li>→ うちのおじいちゃんは目が悪くてクルマは運転しないから</li> <li>「クルマは便利だし、快適ですね。良い点ばかりで、悪い点なんて一つもないみたいですね?!?!」</li> <li>→ クルマは今環境にもいいし、悪いとことはない。</li> <li>→ クルマでしか行けないところばかりなんだ!(クルマの便利さを主張する)</li> <li>→ バスの乗り方わからないから仕方ないんだもん(公共交通に親しみがないことに気づく)</li> <li>→ やっぱり環境問題のことを考えるとクルマばかりはよくないのかもしれない(環境問題にも関心を示す)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各個人で挙手して発表してもらう</li> <li>居住地の近くの地点への移動手段について意見交換を促す ※その色のブロックを置いた意味をよく考えてもらう</li> <li>クラスメイトがどのような交通手段を使っているのか、その理由はなんなのか理解を促す</li> <li>居住地から遠い地点への移動手段について意見交換を促す</li> <li>移動手段としてクルマを選択することについての意見交換</li> <li>授業の山場として、生徒の発言をうまく拾いながら、練りあい(ディスカッション)が活発に行われるように留意する</li> <li>※このとき、クルマ利用や環境問題、健康問題など、今後の座学や行動プランで扱う内容につながる意見には特に注意し、まちや交通について自ら考えるきっかけをつくるよう心掛ける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スライドを印刷物にし、黒板に貼れるようにしておく</li> </ul>

	学習内容・学習活動	指導上の留意点・資料	使用する物
	→みんな電気自動車にすればいいんだ!!(対策を主張する)		
葛藤① (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「どこにでもクルマで出かけることは良いことでしょうか、悪いことでしょうか。自分の立場を「クルマは便利」(派)と「クルマが全てではない」(派)のどちらに近いかに名前マグネットを貼って示してみましよう。」</li> <li>→クルマはカッコイイし便利!</li> <li>→環境にいいクルマもある。</li> <li>→クルマにも問題点あるんじゃないかな…?</li> <li>→公共交通はお金がかかる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●葛藤体験</li> <li>・名前マグネットをおいてもらいクラスメイトがどう考えているのかを可視化し、さまざまな価値観の児童がいることを理解させる</li> <li>・2,3人にマグネットをその位置に貼った理由を聞く</li> </ul>	・名前マグネット
座学内容クイズ(15分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「「クルマは便利」(派)と「クルマが全てではない」(派)の何人かから意見を言ってもらって、環境やお金などの話ができました。では、それに関するクイズをしてみましょう。」</li> <li>→以下パワーポイントを使用しクイズ形式にて学習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地球環境問題</li> <li>●クルマの維持費</li> <li>●消費カロリー</li> </ul>	・スライドを印刷物にし、黒板に貼れるようにしておく
葛藤② (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「環境、お金、健康とクルマの関係についてクイズをしてみて初めてわかったことあったでしょうか? クイズでわかったことを思い出してもう一度クルマ便利派か問題派かマグネット動かしてみたい人がいたら前に出てきて動かしてください。」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マグネットを貼り換えた理由や人数などを観察し、動かした児童と動かさなかった児童2,3人に理由を聞き、講評する(どちらの意見も間違えてではないことを強調する)</li> </ul>	・名前マグネット
班での協議 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「みんな色々考えてマグネットを貼ってくれたと思います。クイズでわかったこともあると思います。では、今日からみんなにできることは何かあるでしょうか? 班で話し合って考えを発表してみましょう。」</li> <li>(オープンエンドとして、ここで終わっても良い)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・班員同士の議論のなかで、ガリバーマップ上での情報交換とクイズでの知識を生活にどう生かしていくのか考えることを目的とする</li> <li>・各班の発表に対して講評をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホワイトボード(班ごとに1つ)</li> <li>・ホワイトボードマーカー(班ごとに1本)</li> </ul>
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「色々な案を各班が考えてくれました。まとめるとこのような方法があるのではないのでしょうか。」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●かっこいいクルマの使い方</li> <li>・工夫の仕方として考えられることをまとめる</li> <li>※従来の座学スライドを用いる</li> </ul>	





【説明用見本】

順番	
①	→
②	大川橋
③	→
④	秦野駅 (バス停)
⑤	→
⑥	3分0円
⑦	3分90円
⑧	2分0円
⑨	シール

【全て自動車の場合】

順番	
①	自動車 6分
②	自動車 12分
③	自動車 17分
④	移動時間は・・・

## (参考1) 交通スリム化教育の授業を進める上でのポイント

秦野市教育委員会教育指導課 作成

### 1 行動プラン作成の説明に入る際の子供たちへの説明

「初めて見るシートへの記入方法の理解」「移動にかかる時間とお金の表の見方の理解」「CO2 排出量や消費カロリーの計算」「想像力」等が必要となる行動プランの作成は、子供たちにとって決して易しいものではありません。最初は個人や二人組みのプラン作成となりますから、その前に先生方の‘丁寧な作業手順説明’が必要となります。

#### (1) 子供の作業手順

##### ① 地図を見ながら、次の目的地へ行く方法(手段)を決める(想像する)。

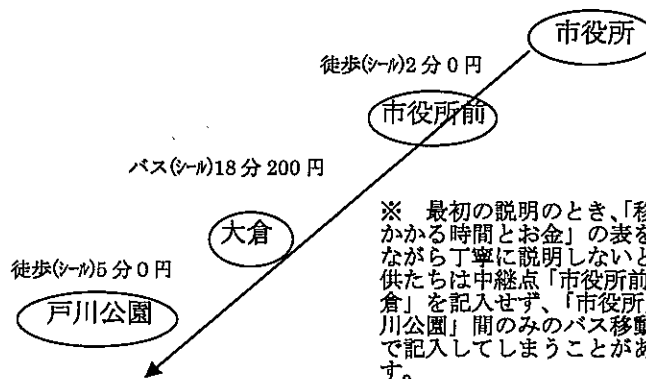
※ 前半の「座学」を聞いて、自分で感じたことを基にしてプランを立てる。自分で感じたこととは「地球環境」「健康」「時間」「お金」・・・何を重要と感じてプランを立てるのか。もちろん、地球環境が大切だからと、全て自転車や徒歩にする必要もない(してかまわないが、場所があまりにも離れている場合には現実味が無い)。ただし、なぜ自分がそのようなプランを立てたのか、という理由の説明が出来るように立てられると素晴らしい。バランスを考えて自分なりに行動プランを立てることを伝える。

##### ② バス停や駅などの中継点をシート上の矢印上に丸囲みして書き込む。 ※注意

##### ③ 「表」から○囲み地点間の「交通手段(シール)」「所要時間」「金額」を書き込む。

##### ④ シート上部が完成したら、

##### ⑤ シート下部の表を完成させる。



#### (2) その他

- ・「行き先の3箇所(出発点、中継点、最終目的地)」を明示し、出発点や行く順番は変更しないこととします。なお、行動可能な時間は、朝から昼まででも夕方まででも、時間に余裕があることを伝えましょう。
- ・自転車は乗り捨て禁止です。各鉄道駅に配置される「コミュニティサイクルタイプ」のものを想定し、駅間を移動する際に利用できることとします。
- ・シート下部(お金、時間、CO2排出量、消費カロリーの総合計)の記入については、事前に説明しない方法をとってもよいのでは。シート下部について、説明を受けずとも自分で判断して取り組める児童がいます。作業には個人個人の完成に時間的な差があるので、完成した児童に「近くの児童を手伝いましょう」と促しては如何でしょう。



## 2 子供たちのモチベーションアップのために

- ・各学校で「行き先」の3箇所を決定するが、その「目的」を設定してあげると良い。

(例) (1) 自由研究をまとめる上で、3箇所の「写真」が必要なため訪れる。

「1学期に理科で勉強した『花のつくり』について、3箇所の花の様子を調べ、写真に収めるために行く」という設定。

⇒5年生になってそれまでに学習した内容と関連付けて目的を設定してあげると良い

(2) 『田原ふるさと公園』『ジャスコ』『図書館』を選んだ場合

「ジャスコに友達と集合し、飲み物や甘味品を購入したあと、田原ふるさと公園へ源実朝公御首塚を見学。その後図書館へ行って源実朝について調べる」という設定

⇒「行き先の特性」を生かした設定をしてあげると良い

- ・「時間」を重要視してプランを立てる児童からは「それぞれの場所での滞在時間」をどう考えるか？という疑問が寄せられる可能性があります（児童がそれくらいまで一日の行動を想像できると良いです）。「目的設定」にもよりますが、それぞれの場所に「1時間ずつ」などのように仮設定してあげても良いと思います。ただし、行動プランにそれを記載する場所はありません。

## 3 班として発表する活動について

(1) 班の代表者が発表するときの内容は

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>① 絶対に使わなければならない交通手段</li><li>② 何を重視して行動プランを立てたか、その理由説明<br/>(セールスポイント)</li><li>③ 移動方法、手段の説明</li><li>④ お金、時間、CO2排出量、消費カロリーの総合計</li></ul> |
|---|



です。この①～④は、模造紙等を書いて予め用意しておくのが良いです。児童が理由説明を組み込むことこそが、この授業の最も重要な点です。

(2) 班員が立てた計画を、班内において一人ひとりが順番に「理由」とともに発表し、その中で班員が良いと思った案を代表として発表、という形が一番良いでしょう。ですから、個人作業が終わったら、班作業に入る前に3-(1)の説明をするのが良いです。(実際には時間との関係で、なかなかそこまで出来ない場合があります)

(3) 班の代表者が全員の前で発表する際の、発表者、聞き手の「姿勢」としての留意点は言うまでもありませんが、それぞれの発表を受けて、先生方には「理由部分」を復唱して全体に確認してあげると良いでしょう。

## 4 時間配分について

- ・45分×2時間+業間休憩5分の95分間でも、タイトなスケジュールとなります。最後の「班代表の発表」と「先生のまとめ」のために少なくとも15分～20分程度は確保したいです。班は大様のための班代表者決め、班用模造紙への書き込みに、やはり15分～20分程度かかってしまうでしょう。最初の先生の説明と、個人作業を机間指導しながら的確にアドバイスして支援してあげることが大切です。

## (参考2) 行動プラン講評のポイント

筑波大学 谷口綾子

交通スリム化教育では、子ども達が行動プランを作ったあと、グループ毎に発表してもらいます。その発表内容について、最後に教員が講評することになります。講評のポイントは、「節度ある行動」が重要であることを子ども達に伝えることです。具体例として、以下のような手順で講評することができます。

- (1) 評価指標の確認：行動プランの評価指標(所要時間、費用、消費カロリー、CO2排出量)のそれぞれについて、数値が大きい方が望ましいのか、少ない方が望ましいのかを児童に確認する。児童へのコメント例：「所要時間は多い方が良いの？短い方が良いの？」など。一般的には、所要時間は短い方が、費用は安い方が、消費カロリーは多い方が、CO2排出量は少ない方が望ましいと考えられます。
- (2) グループの特徴チェック：グループ毎の行動プランの特徴(所要時間、費用、消費カロリー、CO2排出量)を見て、それぞれ一番望ましい数値が得られたグループの該当欄に赤丸をつける。児童へのコメント例：「〇班は費用が一番安く行けましたね」など。
- (3) 万能な行動プランはある？：一般に、全ての評価指標で一番になるグループは存在しません。そのことを子ども達に伝えます。児童へのコメント例：「全部の項目で一番になったグループはないですね。〇班はお金はかからないけど、所要時間が長いし、△班は所要時間が短いけどCO2をたくさん出している。すべてを満たす万能な行動プラン、は難しいのです。」
- (4) TPO を考える：ここで、授業で作った行動プランは小学5年生が移動することを考えて作りましたが、実際にはいろいろな事情の人がいることに気付かせます。児童へのコメント例：「今回は小学生が行くことを考えましたが、例えば3歳の子ども連れや、お年寄りだったらどうでしょうか？あるいは、急いでいたり、具合が悪かったり、いろんな立場、事情の人がいます。お年寄りには、消費カロリーが多い行動プランは疲れるのでよくないかもしれません。小さい子どもを連れていたら、あまり長い時間かかるのはよくないでしょう。急いでいたら、多少お金がかかってもよいかもしれません。どういう交通手段を選ぶのがよいか、時と場合によって考える必要があるのです。(これをTPOと言います。)」
- (5) 節度ある行動のススメ：交通渋滞や環境問題など社会的ジレンマの解決には、「節度ある行動」が不可欠です。無理に、何が何でもクルマを控えるのではなく、かといってクルマだけに依存するのではなく、時と場合に応じて節度ある行動を心がけるよう、児童に伝えます。児童へのコメント例：「一番重要なのは、無理にクルマを控えるのではなく、かといってクルマに頼り切ってクルマだけを使うのではなく、時と場合に応じて交通手段を選ぶという「ほどほど」の交通行動をこころがけることが重要です。このことを、おうちの人にも教えてあげてくださいね。」

※上記はあくまで一例で、適宜アレンジ・変更してかまいません。

以上

本町小学校  
交通スリム化教育事業  
・これからの生活を考えよう！

平成25年10月29日(火)

・ 30日(水)

31日(木)

1



2





ガリバー旅行記の  
小人の国に来たガリバーになってみよう!!

3

## クイズ①

クルマをもっているだけで、  
1日どれくらいお金がかかるでしょう?



: 150円くらい



: 1500円くらい



: 15000円くらい

4



・1000ccのクルマを、もっているだけ.....

保険・税金・駐車場代 ..... = 約**1,300~1,800円/日**

・購入費・事故・罰金、もうちょっといいクルマの場合...

**3,000~5,000円/日以上**

5

## クイズ② どちらが体に良い?



**大都市**  
(東京、神奈川など)

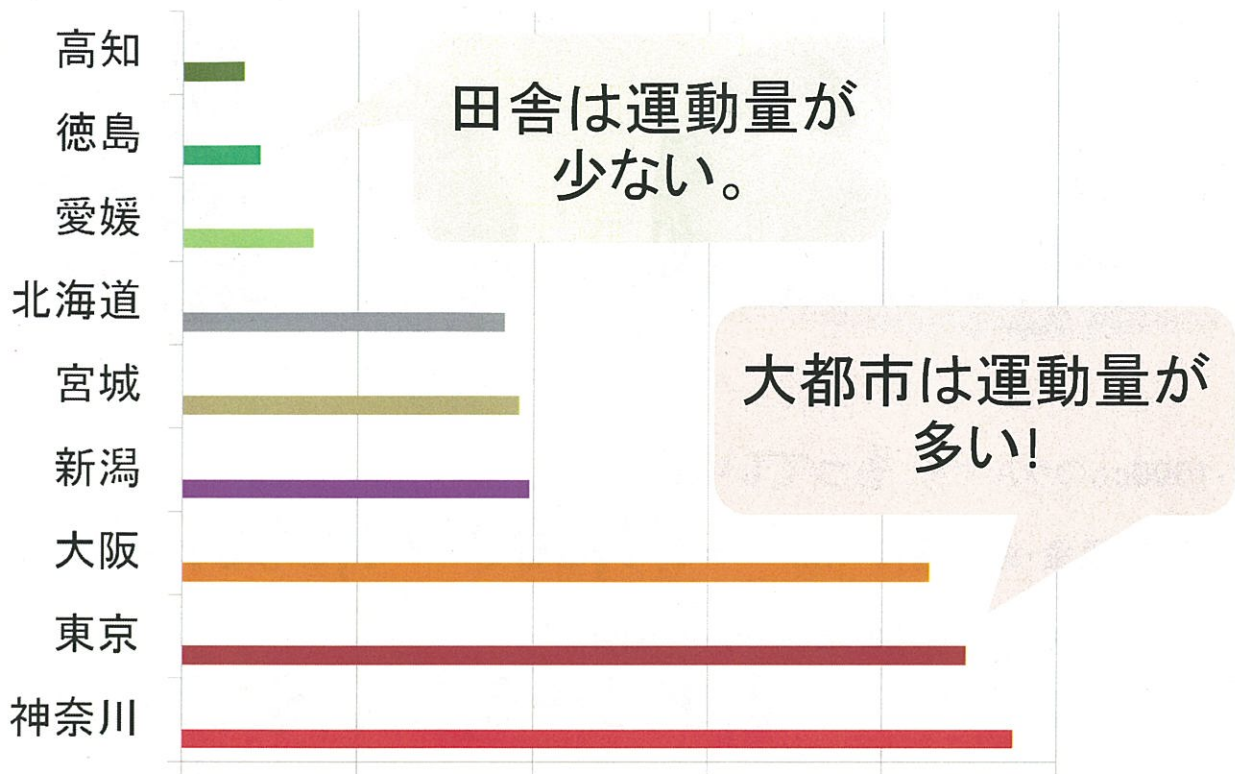


**地方都市**  
(徳島、高知など)

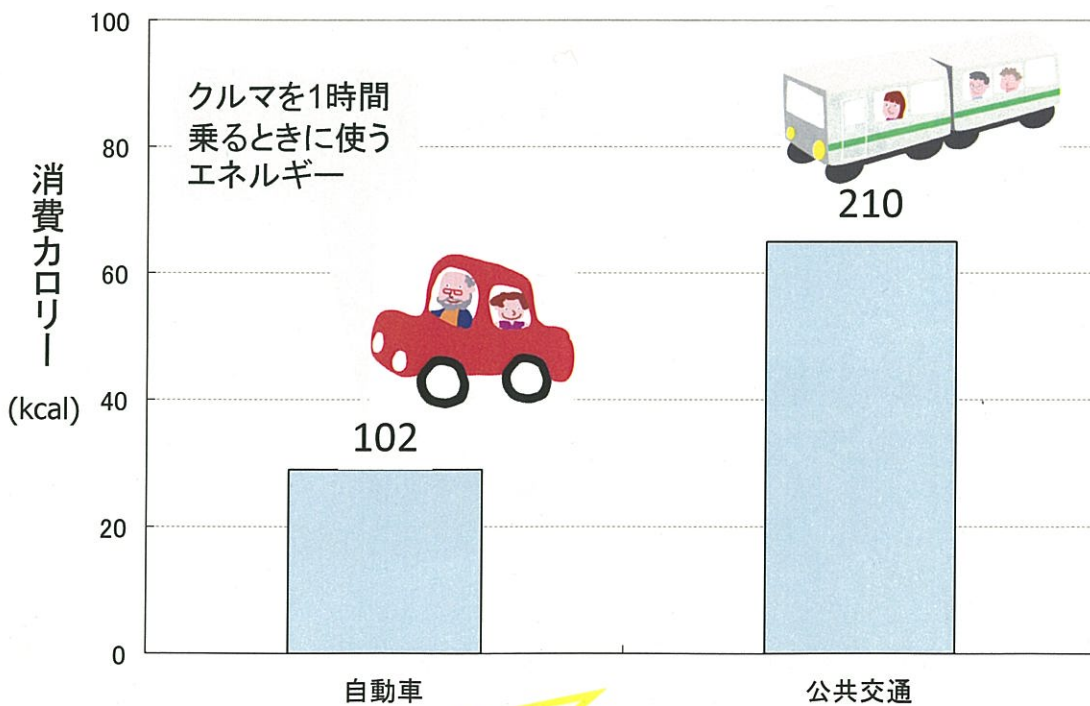
6



## 都道府県別の一年間の運動量(歩数)



**大都市の方が運動量が多く、体に良い！**



**バスや電車の公共交通を使うとクルマのときの2.2倍のカロリーを消費します！**

「たった2倍かあ。」と思ったかな??  
でも、210キロカロリーって…

ジョギング(軽め)を約25分

お米  
ご飯茶碗約2杯分



9

ところで…

こんな写真知ってる?  
見たことある?

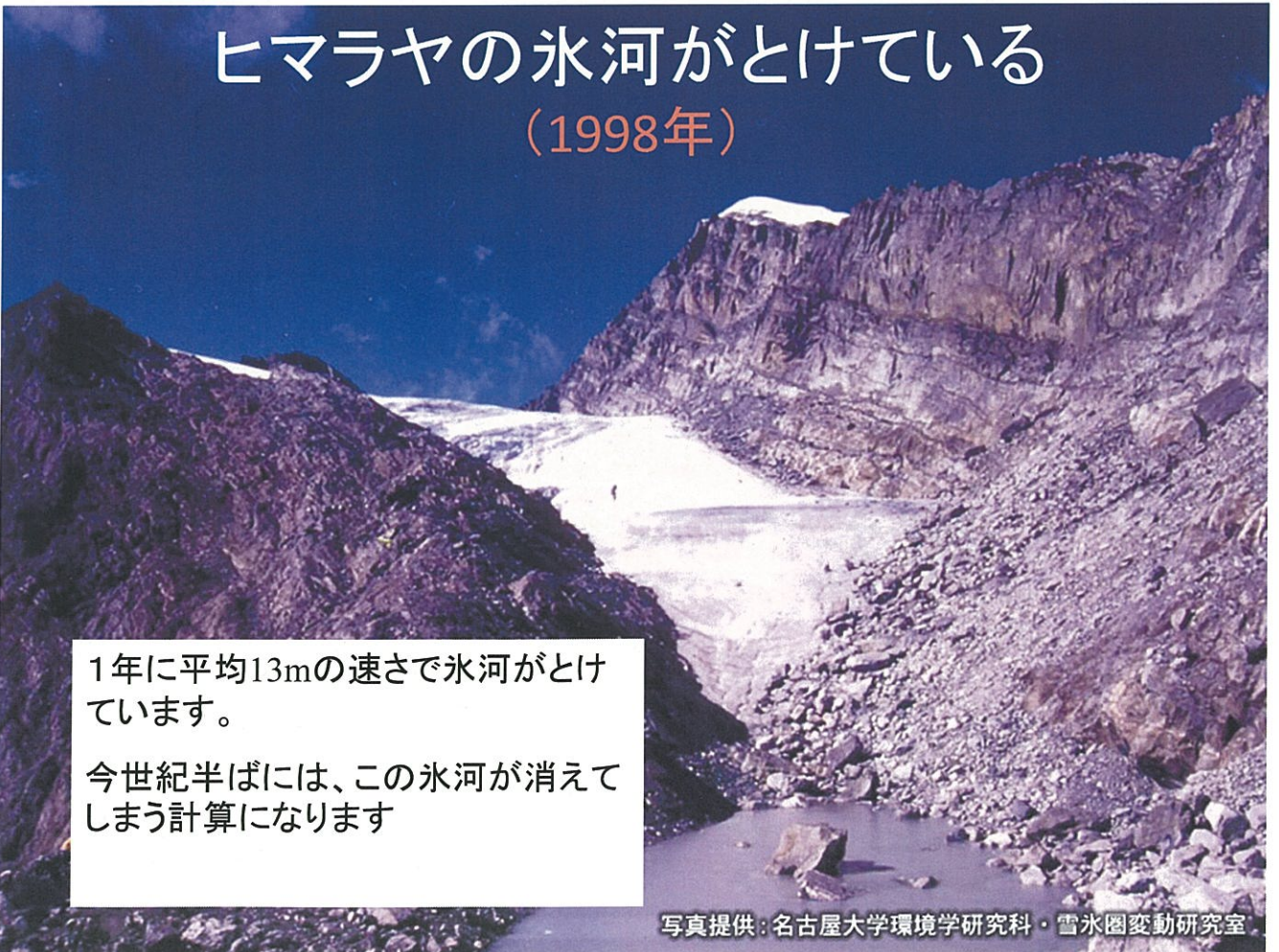


# ヒマラヤの氷河(1978年)



写真提供: 名古屋大学環境学研究科・雪氷圏変動研究室

# ヒマラヤの氷河がとけている (1998年)



1年に平均13mの速さで氷河がとけています。

今世紀半ばには、この氷河が消えてしまう計算になります

写真提供: 名古屋大学環境学研究科・雪氷圏変動研究室



### クイズ③

ヒマラヤの氷河(ひょうが)が溶けた理由と考えられているのは？



: 地球冷房(れいぼう)化



: 地球温暖(おんだん)化

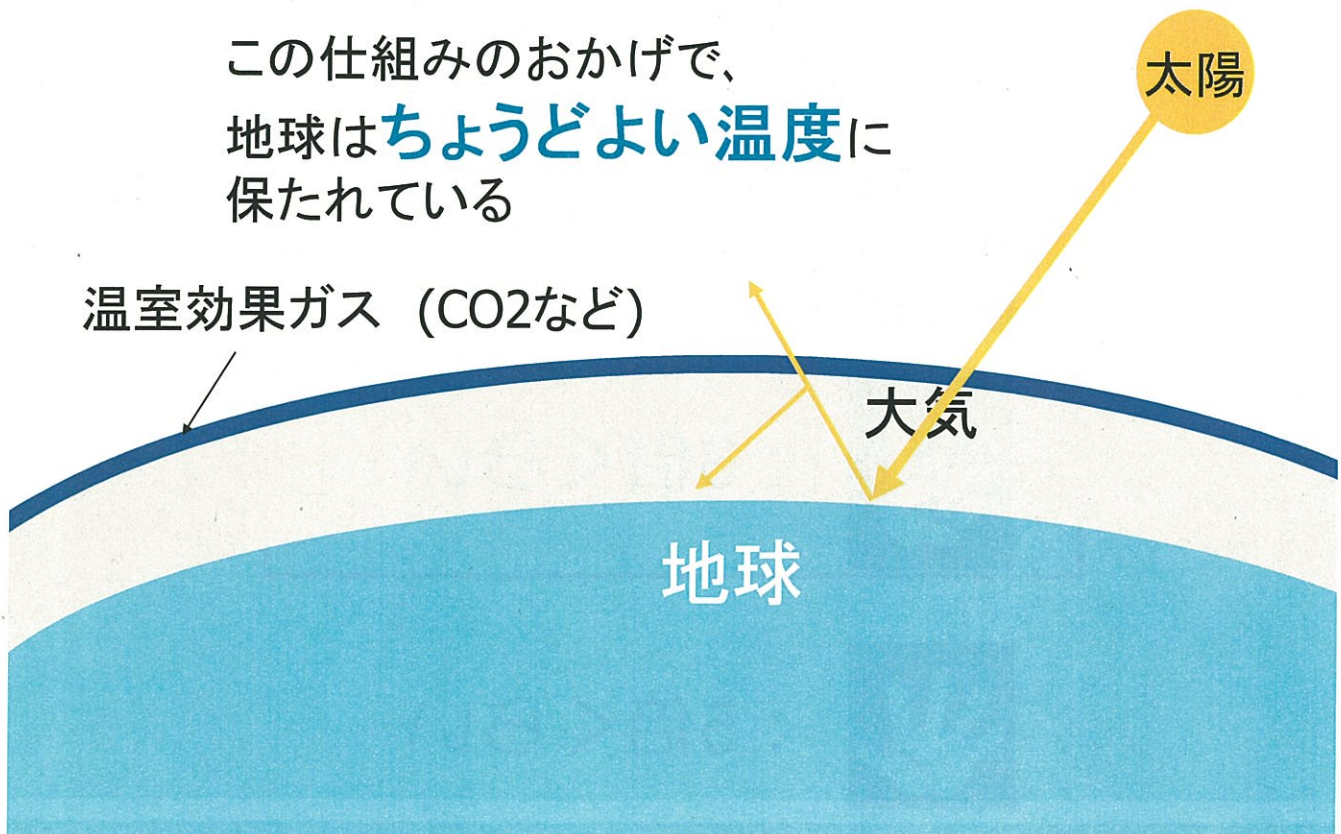


: 地球グローバル化

13

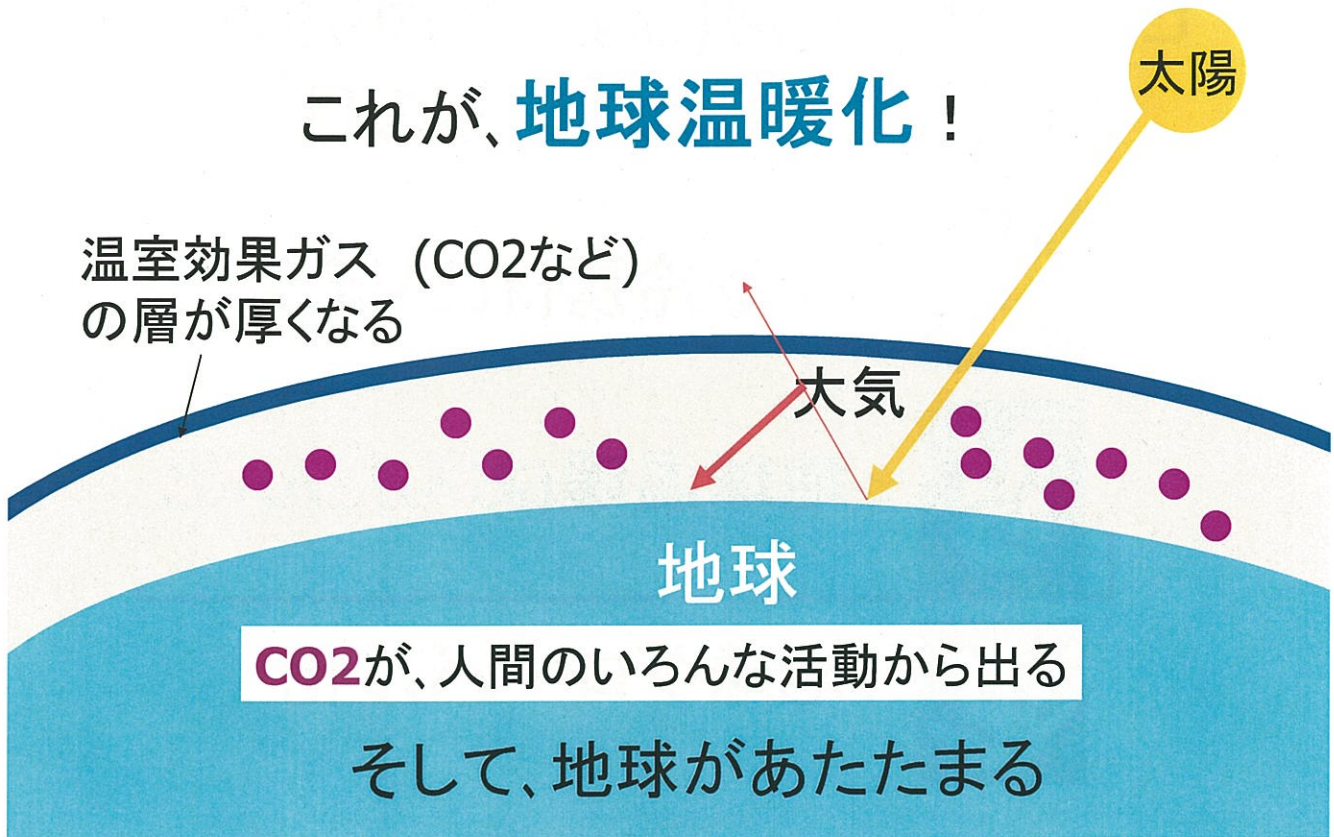
### 地球温暖化の仕組み

この仕組みのおかげで、  
地球は**ちょうどよい温度**に  
保たれている



# 地球温暖化の仕組み

これが、**地球温暖化**！



## クイズ④

人ひとりを1kmはこぶのに出るCO2、  
クルマはバスの何倍？



: 0.5倍 半分くらい



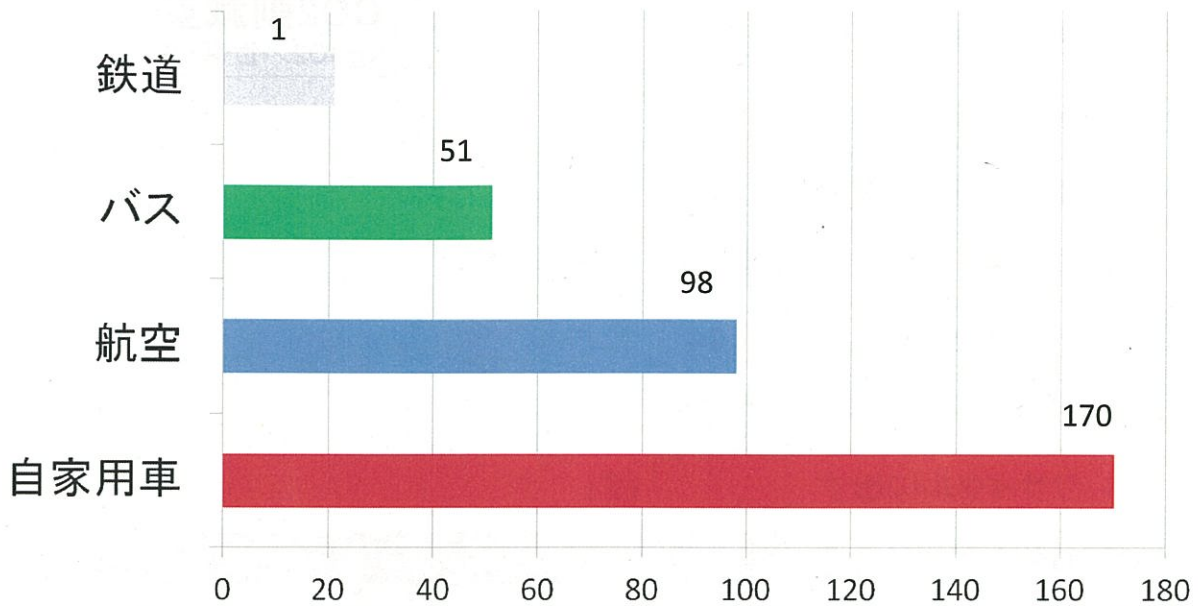
: 3倍くらい



: 5倍くらい



## 輸送量当たりの二酸化炭素の排出量(旅客)



少ない人数しか乗れないクルマはバスの約**3倍**もCO2を出す！

国土交通省<sup>17</sup>HPより

### クイズ⑤

CO2を減らすために一年間つづけると、一番効果があるのはどれ？



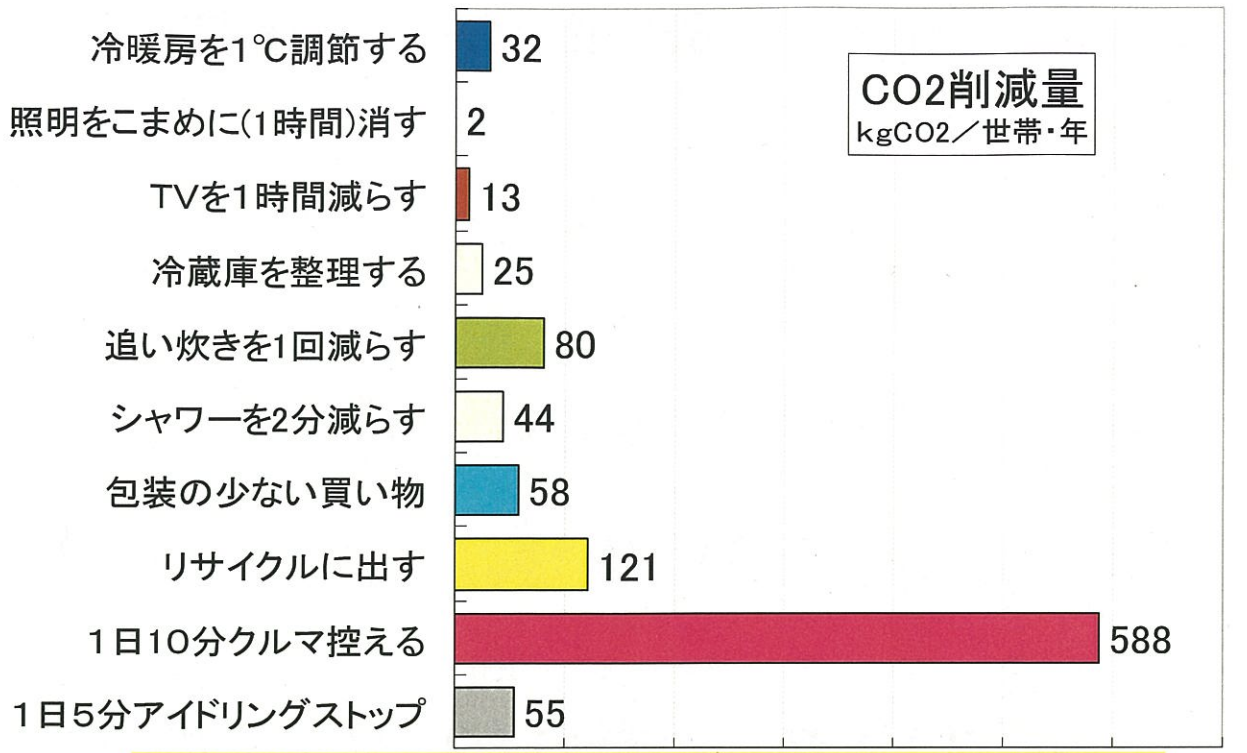
:電気を1日1時間消す



:テレビを1日1時間減らす



:クルマに乗るのを1日10分へらす



クルマに10分乗ったら、  
毎日のこまめな努力が水の泡？！

- 便利なクルマは  
わたしたちの生活にとって、  
なくてはならないもの！
- でも問題も生まれている。

どうすればいいのだろう?!

# 今すぐお家でできる 「かしこいクルマの使い方」

- **クルマ以外の手段を使う**

できるときは、電車、バス、自転車、徒歩で行く

- **目的地の変更**

クルマでしか行けないお店でなく、歩いていける近所のお店に行く

- **用事を組み合わせ回数減らす**

郵便局、買い物、お迎えに別々にいくのではなく、例えば、迎えに行くついでに郵便局、買い物に行く

- **他の人に頼む**

出かけている人に「帰りにお豆腐買ってきて」と頼む

- **クルマを使わずに済む別のことをする**

ドライブも楽しいけれど、たまには近所の公園でピクニック

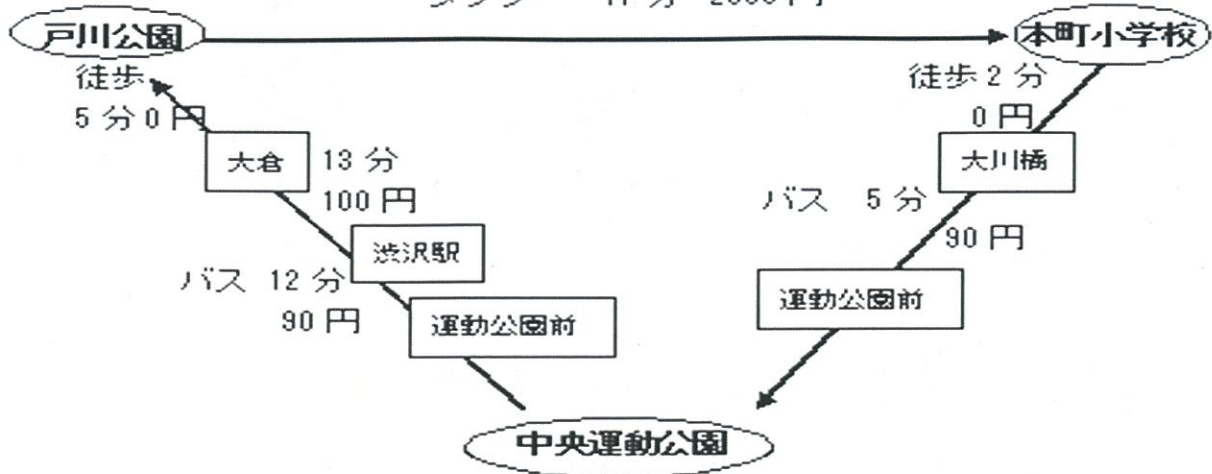


3, 4時間目の予告をします。



# 行動プランの記入の仕方

タクシー 17分 2060円

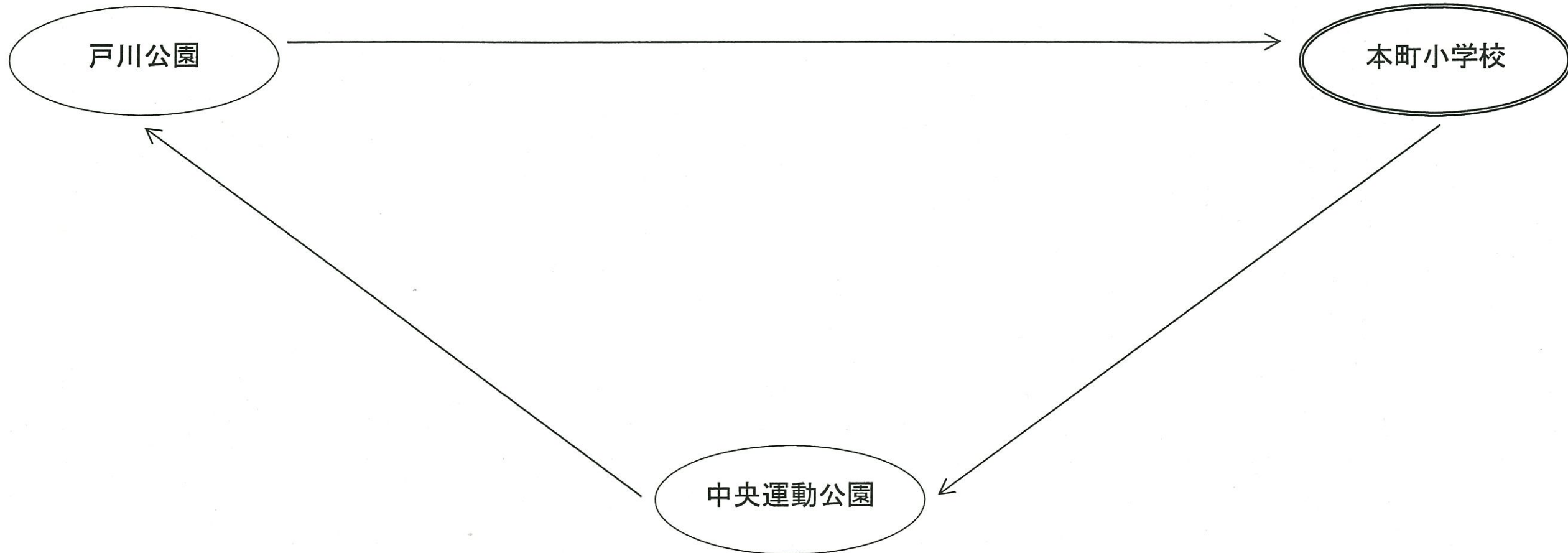


種別	お金(円)	時間(分)	時間(分)	1分あたりのCO <sub>2</sub> 排出量	CO <sub>2</sub> (g)	1分あたりの消費カロリー	消費カロリー
徒歩	0	2分+5分+5分+5分=7分	17分	0×17分=	0g	2.0kcal/分×17分=	34.0kcal
自転車	***	***	***	***	***	***	***
バス	90円+90円+100円=280円	5分+12分+13分=25分	25分	14g×25分=	350g	1.8kcal×25分=	45.0kcal
電車							
タクシー	2060円	17分	17分	67g×17分=	1139g	1.4kcal×17分=	23.8kcal
合計	2340円	39分	39分		1489g		102.8kcal

がんばって行動プランを立ててみましょう。

行動プランを立てて下さい

- (1) 記入例にならって行動プランの案を考え、○と→で絵を描いてみてください。
- (2) 「→」の上に、利用する交通機関のシールを貼って下さい。
- (3) 空いているところに、駅やバス停名をメモしてください。

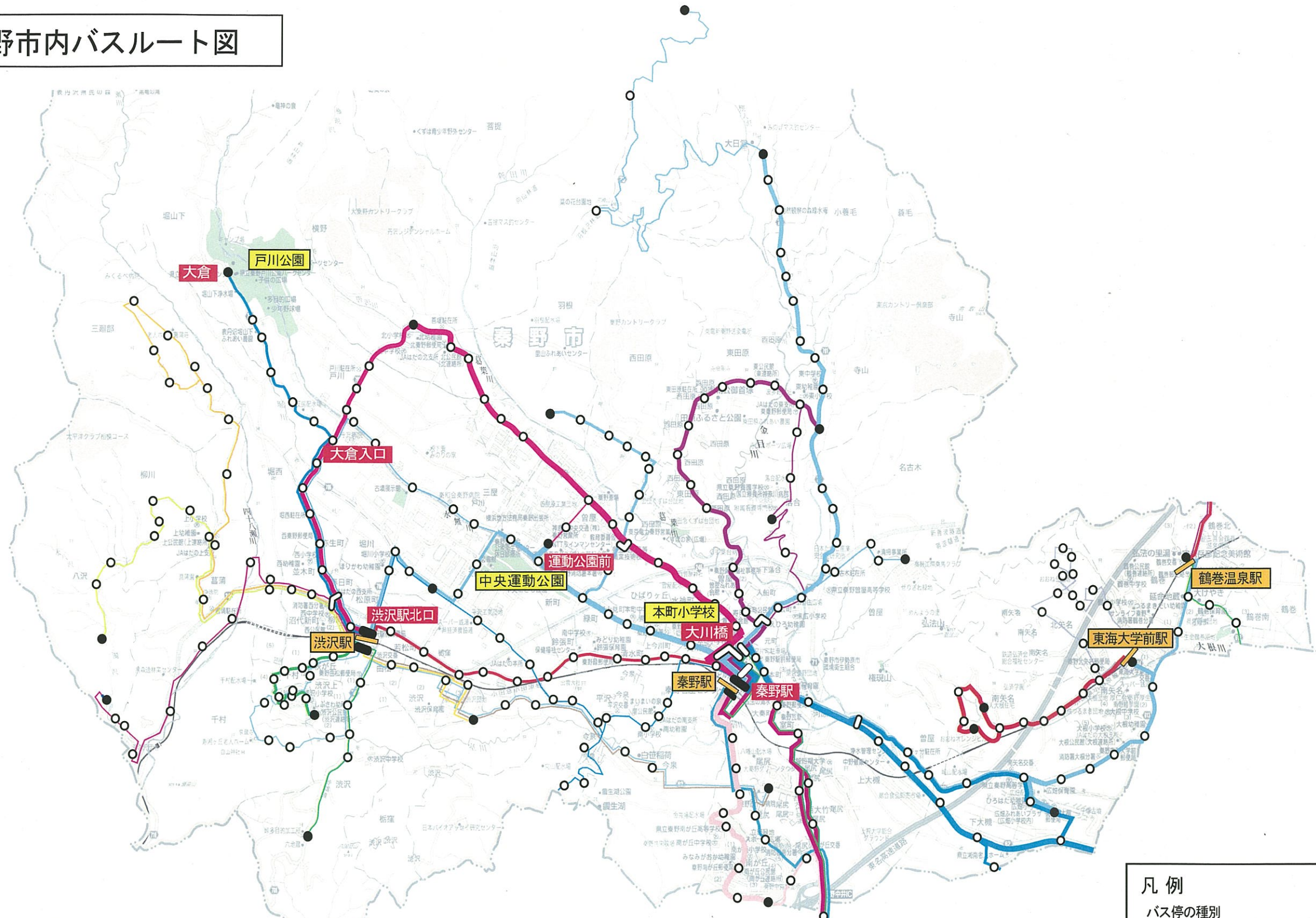


種別	お金 (円)	時間 (分)	時間 (分)	1分あたりの CO <sub>2</sub> 排出量	CO <sub>2</sub> (グラム)	1分あたりの 消費カロリー	消費カロリー (kcal)
例(バス)	100円 + 140円 = 240円	10分 + 15分 = 25分	25分	14g × 25分 =	350 g	1.8kcal/分 × 25分 =	45.0 kcal
徒歩		分	分	0g × 分 =	g	2.0kcal/分 × 分 =	kcal
自転車		分	分	0g × 分 =	g	3.3kcal/分 × 分 =	kcal
バス		分	分	14g × 分 =	g	1.8kcal/分 × 分 =	kcal
電車		分	分	15g × 分 =	g	1.8kcal/分 × 分 =	kcal
タクシー		分	分	67g × 分 =	g	1.4kcal/分 × 分 =	kcal
合計		分	分		g		kcal

※「1分あたりの消費カロリー」は体重 35.0kg の場合の消費カロリー



# 秦野市内バスルート図



**凡例**

バス停の種類

- 起終点停留所
- 中間停留所






バスの運行本数

- 18本/日未満
- 18~36本/日未満
- 36~72本/日未満
- 72本/日以上

※本数は平日の往復片方向の本数(深夜バスは除く)  
バス路線図、時刻表をもとに独自に作成



◆移動にかかる時間とお金

		距離 (km)	時間(分)とお金(円)					
			徒歩 	自転車 	バス 	電車 	タクシー 	
本町小学校	⇔	大川橋 (近くのバス停)	0.2	3分 0円	1分 0円			
中央運動公園	⇔	運動公園前 (近くのバス停)	0.3	5分 0円	1分 0円			
戸川公園	⇔	大倉 (近くのバス停)	0.3	5分 0円	1分 0円			
戸川公園	⇔	大倉入口 (近くのバス停)	2.0	35分 0円	9分 0円	12分 90円		
秦野駅	⇔	秦野駅 (近くのバス停)	0.1	2分 0円	1分 0円			
渋沢駅	⇔	渋沢駅北口 (近くのバス停)	0.1	2分 0円	1分 0円			
渋沢駅	⇔	秦野駅	5.3	93分 0円	23分 0円		3分 80円	14分 1700円
渋沢駅北口 (バス停)	⇔	秦野駅 (バス停)	—			16分 130円		
本町小学校	⇔	中央運動公園	2.3	40分 0円	10分 0円			6分 800円
大川橋 (バス停)	⇔	運動公園前 (バス停)	—			5分 90円		
本町小学校	⇔	戸川公園	6.5	114分 0円	28分 0円			17分 2060円
大川橋 (バス停)	⇔	大倉入口 (バス停)	—			12分 110円		
本町小学校	⇔	秦野駅	0.5	9分 0円	2分 0円			3分 710円
大川橋 (バス停)	⇔	秦野駅 (バス停)	—			3分 90円		
本町小学校	⇔	渋沢駅	4.2	74分 0円	18分 0円			11分 1340円
大川橋 (バス停)	⇔	渋沢駅北口 (バス停)	—			17分 120円		
中央運動公園	⇔	戸川公園	4.6	81分 0円	20分 0円			12分 1520円
運動公園前 (バス停)	⇔	大倉入口 (バス停)	—			7分 90円		
中央運動公園	⇔	秦野駅	3.4	60分 0円	15分 0円			9分 1070円
運動公園前 (バス停)	⇔	秦野駅 (バス停)	—			8分 90円		
中央運動公園	⇔	渋沢駅	2.4	42分 0円	10分 0円			6分 800円
運動公園前 (バス停)	⇔	渋沢駅北口 (バス停)	—			12分 90円		
戸川公園	⇔	秦野駅	7.6	133分 0円	33分 0円			19分 2420円
大倉入口 (バス停)	⇔	秦野駅 (バス停)	—			16分 110円		
戸川公園	⇔	渋沢駅	4.3	75分 0円	19分 0円			11分 1340円
大倉 (バス停)	⇔	渋沢駅北口 (バス停)	—			13分 100円		

緑色の数字は、近くのバス停までの時間とお金

青色の数字は、「徒歩」「自転車」「電車」「タクシー」で移動する場合の時間とお金

赤色の数字は、「バス」で移動する場合の時間とお金